

日頃のご支援に感謝申し上げます。
安井しんじ 後援会 毎年恒例!! 日帰りの旅

新年の祈願 無病息災・家内安全・心願成就

伊勢神宮新年初詣

内宮・外宮参拝とおかげ横丁散策

◆日時 平成28年1月17日(日)
午前7時～ 各地集合

◆参加費 大人 7,200円
小学生以下 6,000円



※イメージ [締切] 平成27年12月19日(出)

ご連絡を頂ければ、お伺い致します。
 皆様のご参加をお待ちしています!

お申込・お問合せ先
安井しんじ事務所 ☎(398)0247
 FAX(398)1122

【企画実施】舟橋観光株式会社(愛知県登録旅行業 第2-277)
 名古屋市中区千代田3-4-1 TEL(052)322-4405 FAX(052)321-5813
 ※上記のツアーは定員になり次第募集終了させていただきます。

とくとく情報 **三河山間地域貸切バス助成**

平成28年2月29日までに愛知県内外から10人(乗務員、添乗員を除く)以上で民間の貸切バスを利用して出発し、『三河山間地域(※)』への旅行を実施する団体に助成金が出ます。

| 貸切バス1台あたりの乗車人数 (乗務員、添乗員を除く) | バス1台あたりの助成額 | |
|--------------------------------|----------------|---------|
| | 三河山間地域内で宿泊する旅行 | 日帰り旅行 |
| 20人以上 | 80,000円 | 40,000円 |
| 10人以上19人以下 | 40,000円 | 20,000円 |

※三河山間地域:岡崎市(旧額田町の区域)、豊田市(旧藤岡町、旧小原村、旧足助町、旧下山村、旧旭町、旧稲武町の区域)、新城市、設楽町、東栄町、豊根村

問合せ先:山里の魅力創造社 ☎052-201-6264

詳細はお問合せ下さい。

皆様から頂いた貴重なご意見をこれからも行政に反映して参ります。

- ◎警察・道路・河川など行政に関すること
- ◎子育て・高齢者・障がい者福祉に関すること
- ◎経営に関すること
(税理士、社会保険労務士、司法書士などのご紹介)
- ◎生活トラブルに関すること(弁護士のご紹介)

地域の行政に関するご相談は安井しんじ事務所へお寄せください!

★ご友人の方で、事務所だよりが届いていない方がおみえであったり、万一宛名等に誤りがありましたらお手数ですが、事務所までご連絡ください。

お名前 ☎ _____

ご住所 _____

★ご要望などのご返答ご希望の方は、必ず連絡先をご記入ください。

☎ 398-0247 FAX 398-1122

安井しんじ事務所が移転いたしました!

愛知県議会議員 **安井しんじ事務所**

新事務所: 〒455-0804 名古屋市港区当知1-1201 松寿ビル1F
 (※駐車場あります ※当知1・当知3バス停下車)
 TEL (052) 398-0247 FAX (052) 398-1122

E-mail: sinzi_yasui@yahoo.co.jp URL: http://sinzi.jp/



愛知県議会議員 編集・発行 安井しんじ事務所 9号

安井しんじ事務所だより

The Democratic Party of Japan 民主党

9月議会「文教委員会質問」

東京オリンピック・パラリンピック あいち選手強化について

Q (安井しんじ)
 「2020年東京オリンピックあいち選手強化事業」による強化指定選手の指定基準、また、支援内容をお聞かせください。

A 愛知県のスポーツの推進と機運を高めるため、選手強化事業を行っています。
 基準について、日本代表で大学生以上のトップ選手には「上限20万円」、小学生から高校生のジュニアの選手には「上限30万円」の強化費を支援いたします。さらに、ジュニアの選手に対しては「医科学的なサポート」や、「スポーツに関する教育プログラム」を実施します。
 今年度はトップ選手82名、ジュニア選手122名の合計204名を決定しました。

Q (安井しんじ)
 東京パラリンピックに向けた選手強化事業はどのように考えているのかお聞かせください。

A パラリンピックの選手強化については、検討中ですが、強化対象となり得る候補者や関係団体に対し聞き取り調査を行ってきました。
 今後は、パラリンピック独自の事情を踏まえ、支援策の検討を進めていきたい。

Q (安井しんじ)
 今年度から、岐阜県ではパラリンピック日本代表選手に対する支援金として「上限150万円」を始め、その他世界大会日本代表選手に「上限100万円」、世代別の日本代表選手に「上限80万円」を合計16名に対して支援する予定のようですが、愛知県もこれを参考にして迅速に進めてはどうでしょうか。



A 本県といたしましても安井委員からの進言を踏まえ支援策を早急にまとめて、進めてまいりたいと考えています。

要望 (安井しんじ)
 本来ならば、オリンピックとパラリンピックの選手支援は、同時に行わなければならない。

私の友人に、2大会連続冬季パラリンピックに出場した選手がいますが、パラリンピックの選手は、社会生活はもちろん、トレーニング環境、経済面など厳しい中で活動を強いられています。

しかし、その中でも頑張っていく姿というのは、子どもたちにとって大切な教育となっていくと考えられます。是非、次年度からは今年度の遅れも踏まえて手厚い支援をしていただくよう要望いたします。

教員不祥事防止対策について

Q (安井しんじ)
 神奈川県では各県立高校で、毎年度「不祥事ゼロプログラム」というプログラムを作成し、不祥事根絶に取り組んでいます。愛知県教育委員会は神奈川県のこうした取り組みを承知しておられるのかお聞き致します。

A 今年度、愛知県の「教員の不祥事防止対策プロジェクトチーム」において、協議・検討をするに当たり、安井委員からのご紹介もありました。神奈川県との関係資料を収集し、議論の参考とさせていただきます。特徴につきましては、全ての学校が自主的・主体的に「不祥事ゼロプログラム」を策定するとともに、その検証を行うことであると承知しております。

Q (安井しんじ)
 神奈川県の取り組みとして、「セクハラ」「体罰」「情報漏えい」などを、教員自ら、兆しが見られるかどうかをチェックシートによりチェックすることによって、根絶に取り組んでいる。その結果、神奈川県では、県立高校全生徒へのアンケートで、平成25年度は36人の生徒が「先生からセクハラを受けた」と回答したが、平成26年度では19人に減少しました。また、教師の処分者数も平成14年度から18年度は平均24.8人でありましたが、プログラムを開始した平成19年度から23年度は、平均19.0人に減少しました。私は、このように結果を出していくことが重要だと考えるのですがいかがでしょうか。

A 本県では、「信頼される愛知の教職員であり続けるために」と題したリーフレットを作成し、配布しております。
 その裏表紙に、「不祥事防止 あなたの自覚と責任の点検を」と題したチェックリストを掲載し、各職場における研修などで活用しているところでございます。
 今回のプロジェクトチームでは、特にわいせつ事案について、検討を行ってまいりました。
 安井委員からいただきましたセルフチェックシートを始めとした神奈川県教育委員会の啓発資料は、生徒からの声を踏まえて作成するなど、様々な視点から工夫が凝らされており、私どももいたしましても、今後リーフレットの作成や教員への働きかけを行っていくうえで参考にさせていただきたいと考えております。

要望 (安井しんじ)

不祥事が1件起こるたびに、愛知県の教育の信頼性が失われていきます。

教育は生徒、先生、保護者の信頼関係があって初めて成り立っていくものと考えております。

教育委員会として不祥事を1件も起こさない覚悟で取り組んでいただくことを要望いたします。

■ 地域未来塾について

Q (安井しんじ)

近年「子どもの貧困」が社会的にも注目されており、高校への進学が困難になったりする場合があります。この負の連鎖を断ち切るためにも子どもに学習可能な環境を支援することが必要だと考えます。

文部科学省では、平成27年度より学習が遅れがちな中学生を対象とした学習支援である「地域未来塾」を実施し、平成31年度には全国で5,000校区、全中学校区の50%に拡充することを目標としています。

現在の愛知県での「地域未来塾」の取り組み状況、また、今後どのように取り組んでいくおつもりかお聞かせ願えますか。

A 小学校については、放課後子ども教室で地域住民の協力を得て児童への学習支援を行っているところではあります。今年度から経済的な理由や家庭の事情によって学習が遅れがちな中学生を主な対象とした「地域未来塾」が実施されることとなりました。

今年度においては、津島市、北名古屋市の2市合計7か

所で「地域未来塾」が実施されています。

具体的には、土曜日や、平日の授業後に教員OBや大学生などが学習支援にあたっています。

2市からは「学習習慣が身についた」「学力が向上した」「地域人材が活用でき地域住民のつながりが深まった」との成果が報告されており、「地域未来塾」は意義ある活動ととらえ、今後は本事業が他の市町村にも広がるよう、市町村課長会議等においても働きかけを強めていきたい。

要望 (安井しんじ)

子どもたちの学習機会が増え、学習習慣の定着ができ厳しい家庭状況であっても、高校進学率の向上にもつながると考えます。

さらに学力低下に端を発した、いじめや不登校の要因を取り除くことにもつながると考えられます。

格差社会における負の連鎖を断ち切るためにも「地域未来塾」の市町村への積極的な啓発・普及、拡大への働きかけをお願いいたします。



6月本会議、安井しんじ一般質問(縮小版)がyoutubeでご覧頂けます。(4分~7分)

安井しんじ youtube 検索

* ページ管理者の都合により削除されることがあります。



6月定例議会～文教員会

Q1. 選挙権年齢の18歳以上に引き下げについて (安井しんじ)

教育的観点から、選挙権年齢18歳引き下げをどのように考えているのかお聞かせ下さい。

A1. 自分が社会の一員であるという自覚により、我が国の将来のことや地域社会の問題などへの関心が高まり、学ぶ意欲の向上につながっていくことを期待しています。

Q1. (安井しんじ)

先の衆議院議員選挙だと、20歳から24歳までは投票率37.8パーセントで最低でしたが、今後、どのように高等学校教育の中で、取り組んでいくのかお聞かせください。

A1. 選挙権年齢の引下げにともない、生徒が教科書の内容だけでなく、社会的な問題に関するテーマ学習や討論などについても積極的に取り組み、学んでいくことが重要になると考えています。

要望 (安井しんじ)

若い世代が、政治や社会に対して関わっていく姿勢を持つのは、良い面も悪い面も過去にあり、それが歴史だと思えます。

しかし、社会を引っ張り、もう一度日本がアジアや世界の中でリーダーシップとなるための世代を創ると前向きに捉え、取り組んでほしい。

Q2. 県の教員採用試験について (安井しんじ)

県の教員採用試験では、芸術やスポーツなどの特別選考があると聞いているが、制度内容及び採用基準についてお聞かせ下さい。

A2. 学校教育の質を高めていくためには、優秀な教

員の確保が大変重要であります。

一方、多様な能力や経験を持つ人材を採用していくことも大切であると考えております。その特別選考の一つとして、平成21年度から「芸術・スポーツ特別選考」を実施しています。

出願資格について、芸術分野では、国際レベルのコンクール等で優秀な成績を収めた者など。また、スポーツ分野では、オリンピックなどの競技会に日本代表選手として出場した者などとしている。

今年度の採用ではハンドボールや美術など8名、平成26年度採用では野球や吹奏楽など12名、平成25年度採用ではバスケットボールやピアノなどで16名の採用実績となっている。

Q2. (安井しんじ)

特別選考で採用された教員は、それが生きるような人事配置をしていくことが、必要だと思いますが、配慮はなされていますか。

A2. 教員には、秀でた技能や実績、豊富な経験を学習指導、部活動指導に生かすことを期待しています。

また、一般の教員にも、部活動指導や学習指導など顕著な実績を上げており、学校が活性化することは大変有意義であると考えています。

そのため人事異動は、適材適所を念頭に置きながら、各学校の状況と要望を校長からしっかりと聴取しており、今後とも各学校が魅力と活力あふれる場となるよう努力をして参ります。

要望 (安井しんじ)

スポーツ推薦など、一芸に秀でた者が大学に入学するパターンが多くなってきていると思います。これは、会社や社会がそうした人材を求めていることの現れだと考えます。特別選考で採用となった教員は、人物的に優れ、その上に、芸術やスポーツの技量があるので、そうした教員が活躍できるような環境をつくり、是非、学校教育に役立たせていただきたい。



ルミポートファンタジー～2015～ 「音と光のプロジェクトマッピング」

開催期間:平成27年12月5日(土)～12月27日(日) (23日間)

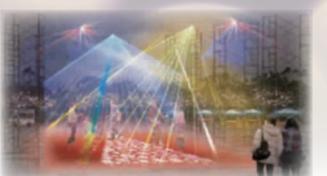
開催場所:名古屋港ガーデンふ頭つどいの広場



- ①イルミネーション(光のトンネルや植栽)
- ②映像ショー(プロジェクトマッピング)
- ③フィナーレ花火
(高さ7～8mの花火を約1分間実施)
- ④キッチンカー(飲食を提供)

*実施日については、お問い合わせ下さい。

問合せ先:冬のイベント実行委員会
(事務局:名古屋港管理組合)
☎052-654-7839



「あいち観光元年」応援プロジェクト

ISOGAI花火劇場in名古屋

「次代を担う子どもたちに美しい花火を贈る」



開催日時:平成27年12月24日(木)
午後7時～午後7時45分(予定)
※雨天決行(荒天中止)
開催場所:名古屋港ガーデンふ頭一帯

問合せ先:名古屋港冬花火実行委員会
☎052-212-1603

イベント情報

「南極観測船ふじ」での星空観察会

南極観測船ふじの甲板から望遠鏡を使って星の観察を行います。また、食堂での映画会・食事、船内ベッパ体験をし、当時の雰囲気も体験していただきます。

日時:平成27年12月12日(土)～13日(日)の2日間

午後4時30分～午後8時

場所:名古屋港ガーデン埠頭「南極観測船ふじ」

対象:小学校4年生以上(小学生参加の場合は必ず保護者同伴)

人数:各日24名(保護者含む) ※応募多数の場合は、抽選

参加費:1,000円(食事及び入場料を含む)

応募方法:往復はがき(締切:12月1日(火)必着)

問合せ先:名古屋みなと振興財団 管理課展示企画係
☎052-652-1111

